

One Heart Red

～215人全員の居場所～

昭和町立押原中学校
第3学年通信
2025年9月1日 No.6
文責 河西 弘之

自分の力を出し切る「チカラ」を！

2025年の夏が終わり、いよいよ中学3年生としての2学期が始まりました。この夏、みなさんはそれぞれの形で「本気」の夏を過ごし、自分自身と向き合ってきたことでしょう。勉強に真剣に取り組んだ人、部活動の最後の大会に全力を注いだ人、自分の進路について悩みながら考え続けた人…。過ごし方は違っても、そこには確かに「本気」の時間が流れていたはずです。うまくいったことも、思い通りにならなかったことも、すべてがこれからの成長につながっていきます。一生懸命努力することは、すぐに結果に表れなくても、確実に人を強くし、心を豊かにしてくれると信じています。

中学3年生の2学期は、中学校で最も濃密で、最も熱く、最も成長できる学期です。生徒会最大行事の学園祭がもう間近に迫ってきています。3年生として迎える最後の学園祭は、みなさんが主役です。アイデアを出し合い、協力し、全員で一致団結する経験は、何にも代えがたい一生の宝物になります。クラスや学年、全校で一丸となって取り組む中で、これまで気づかなかった仲間の一面や、自分自身の新たな力も見つけられるはずです。ぜひみなさんの手で、第61回若麦祭を「歴代最高の学園祭であり、新たな歴史を刻む学園祭」に創り上げてほしいと願っています。

また、進路実現に向けた動きもいよいよ本格化します。到達度（中間・期末・学力）検査、教育課程到達度確認検査（教達検）、高校入試説明会、三者懇談など、自分の未来と向き合う機会が多くなってきます。「まだ決めきれない」「不安でいっぱい」という声もあると思います。でもそれは、真剣に向き合っている証です。正解のない時代だからこそ、自分で考え、自分で選び、自分の足で歩いていく力が求められています。そして、その過程で、悩みや迷いを抱えたときは、ひとりで抱え込まずに、信頼できる家族や仲間、先生に頼ってほしいです。励まし合い、助け合える関係が、この赤学年にはあります。

2学期がスタートした今、みなさんに伝えたいことは、「自分の力を出し切る『チカラ』を発揮してほしい」ということです。みなさんなら必ずできます。「何となく」頑張るのではなく、「最高学年」として、「受験生」としてのプレッシャーを意気に感じながら、それをはねのけるたくましさをも身につけてほしいです。うまくいくかどうかではなく、自分の持てるすべての力を出し切ったかどうか、やりきったと胸を張れるかどうか。この2学期も、赤学年全員が大きく成長する姿に心から期待しています！



県総体・コンクール、関東大会素晴らしかったです！

この夏、部活動においても赤学年の生徒は大活躍でした。3年間の集大成において見事に好成績を残しました。結果にとらわれず、どの部の生徒も真剣に戦っている姿にとても感動しました。文化部の生徒もこれからが本番ですね。頑張ってください。

○関東大会出場の団体

ソフトボール部：県1位 男子バスケットボール部：県1位 女子卓球部：県1位
女子バレーボール部：県2位 男子卓球部：県3位 吹奏楽部：金賞

○関東大会出場個人の選手（3学年）

卓 球 細窪真那（県2位）・村松玲奈（県3位）・石原ももか（県9位）

陸 上 依田恵豊（共通男子走り高跳び県1位）

深川にこ（共通女子200m 県5位）

内田夏愛（共通女子棒高跳び県3位）

池田充輝・竹村暁・依田恵豊（共通男子4×100mR）

水 泳 八木野純平（男子自由形50m 県1位、100m 県2位）



おもな9月の予定は・・・

- 9月 1日（月） きずなの日
2日（火） 発育測定
3日（水） 若麦祭取組開始（～19日）
6日（土） 愛校作業 ※朝7：00～1時間程度
8日（月） **第2回進路希望調査提出×切**・家庭学習振り返りの日
10日（水） きずなの日
11日（木） 若麦祭体育の部リハーサル
12日（金） 若麦祭文化の部リハーサル
15日（月） 敬老の日
17日（水） **若麦祭文化の部**
18日（木） **若麦祭体育の部**・家庭学習振り返りの日
19日（金） 若麦祭予備日・PM8/31 振替
22日（月） II期時間割開始・職員会議
23日（火） 敬老の日
24日（水） 中巨摩秋季教育研究会（PM）
27日（土） 実用英語技能検定
28日（日） 家庭学習振り返りの日
29日（月） 校内研究会・教育実習（～10/22）

